

社協だより

まち
“こんな地域にしたい”をカタチに！

『東近江市地域福祉活動計画』ができました。(詳しくは2～5ページへ)



さあ、はじめましょう！みんなで福祉のまちづくり！

社会福祉法人

東近江市社会福祉協議会

ホームページ <http://www.higashiomi-shakyo.or.jp>

本所 〒527-0016 東近江市今崎町21-1 (東近江市福祉センターハートピア)

総務課・在宅福祉課
TEL 0748-20-0502/FAX 0748-20-0543/IP 0505-802-9070
地域福祉課
TEL 0748-20-0555/FAX 0748-20-0535/IP 0505-801-1125

八日市支所 〒527-0016 東近江市今崎町21-1 (東近江市福祉センターハートピア)
TEL 0748-24-2940/FAX 0748-24-1313/IP 0505-802-2988

永源寺支所 〒527-0212 東近江市永源寺高野町437 (ゆうあいの家)
TEL 0748-27-2066/FAX 0748-27-2067/IP 0505-801-1154

五個荘事務所 〒529-1422 東近江市五個荘小幡町318 (五個荘コミュニティセンター内)
TEL 0748-48-4750/FAX 0748-48-5734/IP 0505-801-1168

愛東支所 〒527-0162 東近江市妹町29 (市役所愛東支所内)
TEL 0749-46-2044/FAX 0749-46-8066/IP 0505-802-2990

湖東事務所 〒527-0113 東近江市池庄町495 (湖東コミュニティセンター内)
TEL 0749-45-2666/FAX 0749-45-2667/IP 0505-802-2974

能登川支所 〒521-1223 東近江市猪子町124 (能登川保健センター内)
TEL 0748-42-8703/FAX 0748-42-8711/IP 0505-802-2989

蒲生支所 〒529-1531 東近江市市子川原町676 (せせらぎ)
TEL 0748-55-4895/FAX 0748-55-4570/IP 0505-802-2528

さあ、はじめましょう！みんなで福祉のまちづくり！

『東近江市地域福祉活動計画』は、東近江市に暮らすすべての住民が、共に支え合い安心して暮らすことができる福祉のまちづくりをすすめていくための計画です。

この計画は、『地域福祉推進計画』『地区住民福祉活動計画』『基盤強化計画』で構成しています。

▶ 地域福祉推進計画

市社協が住民や様々な団体・関係機関とともに、地域福祉活動を推進していくための具体的な取り組みを示した計画

基本目標Ⅰ

命と暮らしを支えるしくみづくり

- ① 相談支援活動の充実
- ② 暮らしを支える取り組みの推進

「助けて」と言えるまちづくり

見守り、支え合い活動の支援

基本目標Ⅱ

住民が主役の活動のサポート

- ③ 小地域福祉活動の支援
- ④ ボランティア活動の支援
- ⑤ 当事者活動の支援

スローガン

つながりと
地域愛でつくる
ふだんのくらしの
しあわせ

『地区住民福祉活動計画』
の推進支援

基本目標Ⅲ

つながりづくりと連携・協働の推進

- ⑥ 地域の福祉を支える人や団体の連携・協働
- ⑦ 情報の発信と共有でつながりづくり

人と人、人と活動をつなぐ

基本目標Ⅳ

地域愛・学び合いですすめるまちづくり

- ⑧ “わが地域”への想いが実感できる福祉教育の推進
- ⑨ 若者が活躍できる機会づくり

地域愛や思いやり、心が育つ地域づくり

このスローガンは、地域福祉をすすめていくためのキーワード「つながり」と「地域愛」を活かし、**ふ****く****し**のまちづくりをすすめていこう！という思いが込められています。

▶ 地区住民福祉活動計画

住民がすすめる福祉のまちづくりの目標であり、“地区らしさ”のある活動の計画

福祉活動やまちづくりに携わる住民のみなさんと各地区でワーキング会議を開催し、住民懇談会やアンケートなどで聞いた住民の“こんな地域にしたい”思いをカタチにしたもの。

すでに各地区では、この計画をもとにした特色のある福祉のまちづくりがすすめられています。



▶ 基盤強化計画

『地区住民福祉活動計画』『地域福祉推進計画』を推進するために、必要な市社協の組織や体制のあり方を示し、その基盤強化をすすめるための計画

- 目標1 幅広い市民が参画できる組織運営・活動展開をすすめます
- 目標2 地域福祉活動のための民間財源の有効活用を推進します
- 目標3 在宅福祉サービス事業のあり方の検討と効果的な運営
- 目標4 地域福祉を総合的に進めるための体制づくり

市社協の総合力で地域福祉を推進します

平成23年10月の第1回「策定委員会」から足かけ3年、福祉・医療・教育・商工・農業など広くまちづくりに携わる方々と、話し合いを重ねてきました。さらに、中学生や若者のみなさん、多くの住民のみなさんが計画づくりに参加できる場をもち、自分が住む地域について話し合いました。そして、平成25年3月の第9回「策定委員会」をもって、計画がまとまりました。



第1回策定委員会



地区ワーキング会議



住民懇談会



住民懇談会



中学生懇談会



ケースワーカー聞き取り



第9回策定委員会



活動計画答申

『東近江市地域福祉活動計画』に 込めた思い ～策定委員の声～

“計画”なのでここがゴールではなく、これから具体的に動いていこう！というスタートライン！



策定委員会で話したことや住民さんの声が、生のままギュッと詰まった計画ができた。



できることからやっていかなあかんと思って、日々がんばっている。



今後もみなさんと一緒に、地域の活動をしていけたら…



これから実行するのみ。この計画によって、素晴らしい東近江市になることを期待している。



策定委員会委員長 まつのはな かつ ふみ
松端克文氏
(桃山学院大学社会学部社会福祉学科教授)

地域福祉は、住民自身がまず気づき、動いていくことが重要です。地域福祉活動計画は、住民の「地域を良くしたい！」という“熱き思い”を具体的な“カタチ”、すなわち仕組みや実践に変換していくものだと言えます。

9回にわたる策定委員会では、東近江市の「いま」や「これから」について、毎回熱い議論が交わされ、この計画ができました。

東近江市の住民のみなさんが幸せに暮らせるように、この計画で福祉のまちづくりがすすんでいくことを期待しています。



策定委員会で一緒に話した方々とこれからもずっとつながっていききたい。



計画をすすめていくために、各地区の取り組みの情報交換の場が必要。学び合い刺激し合うことで、すすめていける。



丸投げではなく、社協のみなさんが一緒にやってくれることがわかったから、私たちもついていこうと思えた。



東近江市のみんなのふだんのくらしのしあわせ、滋賀県の、日本の、世界の、みんなのふだんのくらしのしあわせを考えるには、まず自分が変わらないと…



策定委員のみなさんの熱い思いと、計画に関わってくださった多くの方々の思いを受け止め、住民みんなが安心して、そして幸せに暮らせる地域をつくるため、まちづくりを携わる様々な人や団体、専門職の方々とながら、協働していくことすすめていきます。

『東近江市地域福祉活動計画』のダイジェスト版を、7月下旬頃みなさんのお手元にお届けします。お問い合わせは社協 地域福祉課まで
電話 0748-20-0555 IP 0505-801-1125

『東近江市地域福祉活動計画』の策定

「地域福祉推進計画」、14地区それぞれの「地区住民福祉活動計画」、市社協の「基盤強化計画」を3つの柱とする『東近江市地域福祉活動計画』を策定しました。

「見守り」や「声かけ」、
「支え合い活動の推進・支援

誰もが安心して暮らせるように、見守り支援事業（給食・友愛訪問など）、サロン活動への支援、小地域ネットワークづくりに取り組みました。困りごとや暮らしづらさを抱える人と、困っている人を支援したい人をつなぐ助け合いの仕組みづくりを目指し、「生活支援サポーター講座」を開催し、活動を支援しました。

また、普段からの支え合いをすすめるため、自治会で実施される防災学習会などの取り組みの支援、地域福祉活動のきっかけとなる懇談会等を開催しました。

ボランティアセンターの運営

ボランティア活動をしたい方と求める方をつなぐなど、活動を支援しました。

また、学生と地域をつなぎ、獣害対策等、地域の困りごとの解決に向けた取り組みを支援しました。

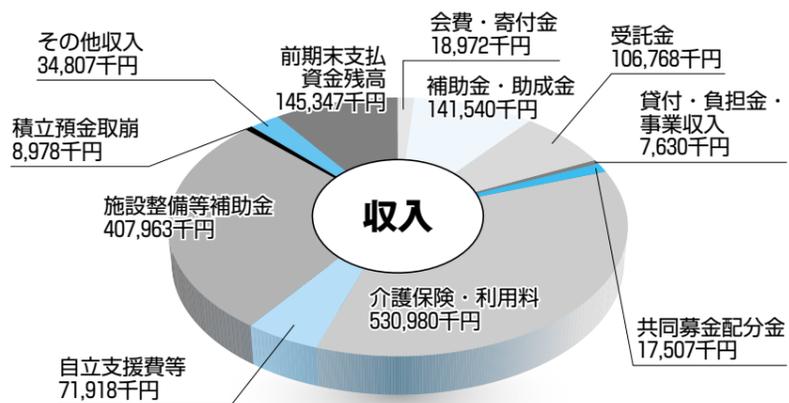
災害ボランティアセンターについては、東日本大震災での教訓から、職員の参集訓練や、民生委員児童委員協議会等と連携して開設運営訓練を行いました。

支援を必要とする
市民への支援活動

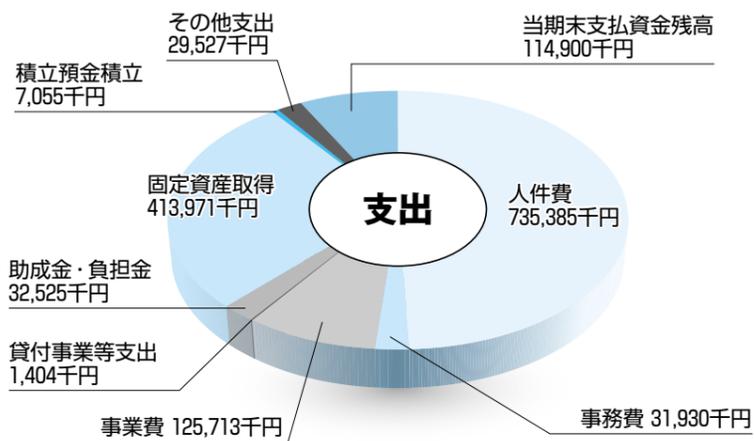
生活困難な状況にある方の相談支援を行い、生活福祉資金・小口貸付資金を活用し、自立を支援しました。また、善意銀行に寄せられた食料や物品の給付を行いました。

決算報告

5月30日に開催しました理事会・評議員会において、平成24年度一般会計決算報告が承認されました。



収入合計 / 14億9,241万742円



支出合計 / 14億9,241万742円

※経理区分間の繰入金収入および繰入金支出を除く

市民参加・市民活動のまちづくり

地区で地域福祉の推進役となる地区社協への運営・活動支援を行いました。NPO・福祉団体・当事者組織に対し、赤い羽根共同募金による助成を行いました。赤い羽根共同募金による助成を行いました。住みよいまちづくりや福祉の気づきにつながる学習プログラムの開発に努めました。団塊世代等の仲間づくりや地域活動の人づくりのため、「退職シニア地域デビュー講座」を開催しました。



退職シニア地域デビュー講座

困った時の相談窓口や
権利擁護支援

暮らしに関わる困りごとの相談窓口として、心配ごと相談や無料法律相談を実施しました。地域福祉権利擁護事業では、認知症や障がいにより判断能力が不十分な方々へ、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理、書類等預かりサービスを行いました。また、訪問や相談等、必要に応じて成年後見制度の利用援助を行いました。

障がい児の地域活動支援

障がいのある子どもたちが夏休みや休日地域で有意義に過ごせるよう、サマーホリデー・障がい児親子サロン等を実施しました。

サマーホリデーは、保護者との協働により、市内6会場で開催しました。

子育て支援

おもちゃ図書館の開催や、赤い羽根共同募金による児童遊園の遊具設置・補修の助成、とび出し人形の設置支援を行いました。



おもちゃ図書館

また、児童センターでは親子参加の講座の開催や子育てサークルの支援を行いました。

広報および啓発活動

広報誌やホームページを活用し、市民に福祉への理解や、ボランティア活動をはじめとする福祉活動への参加、呼びかけ、情報発信を行いました。

東近江市社会福祉大会では、社会福祉の向上に多大な貢献をされた方々・団体の表彰、記念講演を行いました。

高齢者サービス

ホームヘルプサービスやデイサービス、ケアプラン作成などの介護保険事業を行い、認知症の方をはじめ要介護等高齢者の支援を行いました。

赤い羽根共同募金により、満88歳を迎えられた方々に米寿をお祝いする記念写真撮影、掲額、贈呈しました。



通所介護（おでかけ）

障がい児者サービス

障がい児者の日常生活を支援するため、自立支援法に基づくホームヘルプサービスを行いました。また、障がい者デイサービスや相談支援などの地域生活支援事業を行いました。

福祉諸団体の事務局と活動支援

- 東近江市共同募金委員会事務局
- 東近江市民生委員児童委員協議会事務局
- その他福祉諸団体の活動支援

東近江市社会福祉協議会 特別会費のお願い

社会福祉協議会（社協）は、『共に生き、安心して暮らせる福祉のまちづくり』を基本理念に、住民のみなさまや市内の企業・法人・団体等のみなさまよりご協力いただく会費、また、国・県・市の補助金、委託金や共同募金助成金をもとに、さまざまな事業を実施しています。

会費は、地域で実施される「ふれあいサロン活動」や「地域見守り支援事業」、また「心配ごと相談所の開設」、「地区社協活動」などに活用します。

つきましては、東近江市の地域福祉をより一層充

実していくために、一般会費とは別に、個人の方や、企業、法人、団体のみなさまを特別会員として、ご協力をお願いいたします。

特別会員のみなさまには個別にご依頼させていただきますので、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

特別会費（個人・企業・法人・団体等）

一口 1,000円

サマーホリデー ボランティア募集!!



子どもたちを見守り、
一緒に遊んでくださる方、お待ちしております!

サマーホリデーは、障がいのある子どもたちが、夏休み期間中、有意義で楽しい日々を過ごすことを目的とした余暇活動です。地域の人たちとのふれあいを大切にしなが、プール遊びや工作、おやつづくりなどをします。

市内6会場（八日市、永源寺、五個荘、愛東・湖東、能登川、蒲生）で、それぞれ17日間開催します。

子どもたちと楽しい夏を過ごしましょう!

詳しくは社協 地域福祉課までお問い合わせください

電話 0748-20-0555
IP 0505-801-1125

無料法律相談 (要予約)

弁護士が問題解決までの助言をします。

7月24日(水) 受付 7/1(月) 8:30~
8月28日(水) 受付 8/1(木) 8:30~
9月25日(水) 受付 9/2(月) 8:30~

- 場所: 東近江市福祉センターハートピア
- 時間: 13:30~16:00 (1名30分)
- 対象: 市内在住の方 (先着5名)

心配ごと相談 (予約不要)

- 東近江市福祉センターハートピア
7/5・19、8/2・16
- 能登川保健センター
7/9・23、8/13・27
- 社協蒲生支所せせらぎ
7/17、8/7・21

■お申込み・お問合せ
電話 0748-24-2940
IP 0505-802-2988

広がれ! 福祉の輪



5月29日、五個荘小学校福祉委員会のみなさんから、ペットボトルキャップとプルタブをご寄付いただきました。全校児童が1年かけて集められたものです。ペットボトルキャップはハンディ&エコキャップ運動に取り組まれている「クリエートプラザ東近江」へ、プルタブは「あゆみ作業所」へお届けしました。

子どもたち一人ひとりの活動が、CO2削減への取り組みや障がいのある人への就労支援などにつながっています。



児童センター夏休み特別教室 参加者募集!!

おりがみ教室

日時: 7月26日(金)・30日(火)
9:30~11:30
対象: 市内の4歳児~小学3年生
(小学生未満は親子で参加)
定員: 30名程度
参加費: 無料



全2回

手づくり教室 「キッズ工房」

日時: 8月1日(木)・8日(木)
9:30~11:30
対象: 市内の小学3年生~6年生
定員: 10名程度
(申込多数の場合は抽選)
内容: 手芸(ピースなど)
参加費: 200円

全2回

サイエンスクラブ 特別講座

日時: 8月27日(火)・29日(木)
9:30~11:30
対象: 市内の小学3年生~6年生
定員: 20名程度
(申込多数の場合は抽選)
内容: 科学工作など
参加費: 200円

全2回

いずれも
場 所: 東近江市福祉センターハートピア
(今崎町21-1)

■お申込み・お問合せ
社協 八日市支所
電話 0748-24-2940 IP 0505-802-2988